

県民の友

8

Aug. 2026
No.1056

特集1

人がつながり、 地域が輝く



交流を深める地域おこし協力隊員とすさみ町の皆さん

Contents

特集2 日本遺産認定10周年「鯨とともに生きる」…… P06

特集3 大切な人を守るための住宅耐震化 …… P07

県からのお知らせ …… P08

相談窓口 …… P12

特集1 ひと ち い き かがや 人がつながり、地域が輝く

地域の住民や地域の外からの人など、さまざまな人が地域との関わりを深めることが活力ある地域を実現するためには必要です。今回の特集では、地域づくりの現場で活躍する方々の思いと、その挑戦を後押しする県の取組について紹介します。

ち い き し ん こ う か
図 地域振興課
☎ 073-441-2371
☎ 073-441-2377

ち い き み り よ く つ た 地域の魅力を伝え、つなげる



豊かな自然に魅了され

以前は大阪市に住んでいて、知人の紹介ですさみ町を訪れたことが移住のきっかけです。実際に遊びに来た時に空気のおいしさや風景の美しさなど「めっちゃくちゃいい町だな」と感動しました。その後、役場の2週間の移住体験に娘と参加したところ、娘も町をとて

地域おこし協力隊員として

今年の4月から地域おこし協力隊として活動を始めました。現在は、周参見駅前の地域交流拠点「C-port」のオープン準備や、高齢者の方の集まりに参加して、地域の方に顔を覚えてもらうなど、町のいろいろな場所に出向いています。その集まりでは箏を演奏したのですが、92歳の参加者の方が「生で箏の演奏を聴いたのは人生で初めて」と喜んでくださいました。その方の長い人生の中で新しい「初めて」を提供できたことが本当に嬉しかったです。また準備を進めているC-portは、地域の方も地域外の方もフラッと立ち寄れる交流の場としていきたいと考えています。

すさみ町
地域おこし協力隊
たかはま あい
高濱 愛 さん

移住だけではないつながり

地域との関わり方は移住だけではないと考えています。大切なのはこの地域の魅力を多くの方に知ってもらうことです。

まずは「こんな素敵な場所があるよ」「気軽に遊びにおいでよ」と自分の周りの人たちへ伝えたいと思います。遊びに来た人が、また別の誰かに伝えてくれる。そんなふうに、口コミが少しずつ広がってつながりが生まれていけばと思います。



すさみ町地域未来課
みづかみ ちかと
水上 力仁 さん

「ファン」に ち い き さ さ 支えられる地域

これからの地域づくりに必要なのは、地域を応援してくれる「ファン」を増やしていくことだと思います。地域に定住する人口を増やすだけではなく、地域の外の方とゆるやかな関係性を築くことをめざしています。

例えば、教育旅行で町を訪れた学生に地域住民が「魚のさばき方」を教える。すると、教えたおじいちゃんが「次はいつ来るのかな」と次回を心待ちにする。こうした交流が「役割と出番」を生み、住民の日々の生きがいへとつながっています。

地域おこし協力隊員には、この町で自分の「好き」を突き詰めて活動してほしいです。その活動を通して、地域の住民と地域の外の方との「すき間」を埋め、つないでいく存在になってほしいと思います。



関係人口の創出をめざしています！

魅力ある地域づくりのためには、地域外に住みながら、継続的に地域と多様に関わる人々(=関係人口)が重要になっています。県では関係人口を創出するため、地域で活躍する人のネットワーク作りや交流拠点の整備などを支援しています。詳しくは4～5ページで紹介！

地域おこし協力隊とは？

都市部から移住し、地域のブランド作りや農林水産業のサポートなどの活動を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組です。

詳しくは
こちら



地域おこし協力隊員と地域の方々が親睦を深め、和やかな雰囲気にもまれた交流のひとつ





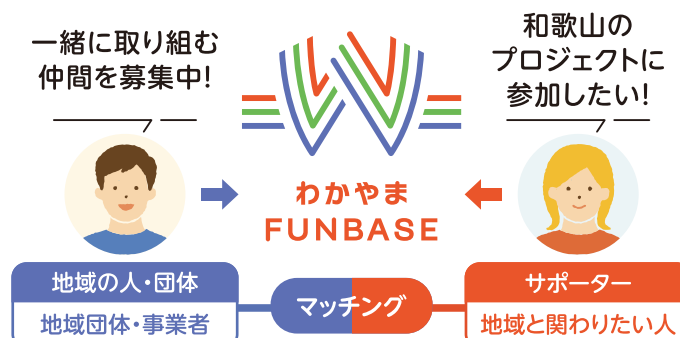
ちいき ちようせん 地域づくりの挑戦をサポート！

かんけい じんこう そうしゅつ ファン ベース 関係人口創出プラットフォーム わかやまFUNBASE

県では、関係人口を創出するためのWEBサイト「わかやまFUNBASE」を運営し、県内で地域づくりに取り組む魅力的な方々の情報を発信しています。地域の人や団体が「手伝ってほしい」と考えるプロジェクトなどの情報を掲載し、地域と関わりたい人とつながる機会を提供することで、関係人口の創出と、継続的な交流による関係の深化をめざしています。



● わかやまFUNBASEの仕組み



わかやまFUNBASEについて詳しくはこちら▶



利用した方の声を紹介！

新たなつながりのきっかけに

私たちは本宮で生産している『音無茶』を地域のブランドとして守るための活動をしています。活動を通して、若い方に「リアルな田舎暮らし」を知ってほしい、何かの「きっかけ」となる体験をしてほしいという思いからボランティアを受け入れています。来てくれた方には宿泊場所を格安で提供し、茶畑の作業などを一緒にしてもらっています。継続的なつながりも大切にしたいと考えていて、「家でもお茶を飲む習慣ができた」と、その後、連絡をくれる方もいます。

今後は、お茶の産地として地域を盛り上げてくれる仲間に「わかやまFUNBASE」を通じて出会えることを期待しています。皆さんにも、ぜひ一度本宮を訪れて『音無茶』を飲んでもらえればとてもうれしいです。

Natsumi Chatsumi

代表 倉谷 夏美さん(右)

共同代表

倉谷 ジョーダンさん(左)

ちいき つく きよてん せいび 地域のにぎわいを創る拠点整備

人口減少が進む中でも、住民が安心して暮らし続けられる魅力ある地域を実現するため、県では、鉄道駅や空き家・空き店舗などを活用し、地域内外の人々が集い交流できる「にぎわい拠点」の整備に取り組む市町村を支援しています。



古民家を交流拠点として整備
※写真は「C-port」(すさみ町)



昨年度のデザインカレッジの様子

ちいき がくせい こうりゅう 地域と学生の交流

わかやま地域クエストプロジェクト

2025年に開催された大阪・関西万博では、県と高等教育共創コンソーシアム和歌山^(※)が協働し、地域の課題について、「共創チャレンジプログラム」として発表や展示を行いました。万博をきっかけにしたつながりを継続するため、「和歌山地域クエストプロジェクト」として引き続き地域と学生の交流に取り組みます。

※県内の10大学等からなる組織

詳しくはこちら▶



今年度の交流テーマはこちら！

- 冒険感動体験、ツリーハウスで始まる「こどもの森」わくわくプロジェクト(和歌山市)
- 空き家再生学生交流プロジェクト ～DIYやPR活動による『まちづくり』～(橋本市)
- みのしまラボ～地域とつながる14日間の協働まちづくりキャンパス(有田市)
- 廃校跡地を利用したキャンプ場の利用促進および過疎地域の賑わい創出(日高川町)

ちいき わかやま地域デザインカレッジ

専門家による講義や参加者同士のグループワークにより、地域づくりのための新たな事業の企画提案について学ぶ講座を開設します。地域づくりを実践する人材の育成や地域内外の人材マッチングを促進し、地域課題を解決する新たな事業の創出を図ります。

SNSでも
情報を
発信中！▶



このような方におすすめ！

- 地域の課題を解決したい方
- 空き家・空き店舗などを活用した事業を行いたい方
- 同じ想いを持った仲間とつながりたい方



地域と学生の交流の様子

10th ANNIVERSARY

にほん いさん にんてい 10 しゅうねん
日本遺産認定10周年

「鯨とともに生きる」

今年は、捕鯨が育んだ伝統・文化を今に伝える物語「鯨とともに生きる」が日本遺産の認定を受けて10周年となります。本特集では、この節目に改めて、熊野灘沿岸の市町に脈々と受け継がれてきた鯨と人との共生の歴史や、その豊かな魅力を紹介します。

ひがしむろしんこうきょくちいき か
東牟婁振興局地域づくり課 ☎ 0735-21-9649 ☎ 0735-21-9640
くまのなだ ほげい ぶんかけいしやうきやうぎかい
(熊野灘捕鯨文化継承協議会)

日本遺産とは

地域の歴史的魅力や特色を通じて、日本の伝統・文化を語る「ストーリー」を日本遺産として文化庁が認定する制度。地域振興につなげることを目的に平成27年に創設されました。

受け継がれる鯨と人の物語

新宮市・那智勝浦町・太地町・串本町は、古くから組織的な捕鯨「古式捕鯨」で栄えた地域です。鯨は単なる食材ではなく、余すことなく活用され、地域の経済や信仰、食文化を支える特別な存在でした。現在も、勇壮な「鯨踊」や伝統の鯨料理、捕鯨の歴史を物語る史跡が大切に受け継がれています。

主な構成文化財

◆新宮市 三輪崎の鯨踊

浜で踊った大漁祝いが起源と伝えられています



◆串本町 河内祭の御船行事

装飾された鯨船が地域の誇りを伝えます



◆那智勝浦町 塩竈神社のせみ祭り

鯨にまつわる祭りとして行われる例祭



◆太地町 燈明崎 山見台跡

熊野灘を見渡せる場所に設けられた山見台跡で、ここから沖合の鯨を探しました古式捕鯨にとって最も重要な施設です

10周年記念行事

日本遺産認定10周年を記念して関連行事も開催しています。スタンプラリーやウォークイベント、公開セミナーなどを開催予定ですので、今に受け継がれる鯨と人の文化の息吹をぜひ現地で体感してください。

詳しくはこちら▶



能登半島地震で倒壊した住宅

特集 3 あなたの实家は大丈夫？

大切な人を守るための住宅耐震化

かくしちやうそんじやうたくたいしんまどぐち
図 各市町村住宅耐震窓口または
けんちくじやうたくか
建築住宅課 ☎ 073-441-3216
☎ 073-428-2038

耐震相談
窓口は
こちら



住宅耐震
補助制度の
詳細はこちら



家族で話し合しましょう！

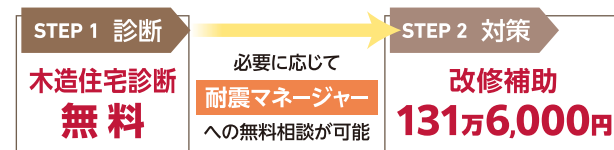
家族で顔を合わせる機会が増える夏休みやお盆。近い将来起きるとされる南海トラフ地震等の大地震への備えが急務となる今、住まいの耐震化について話し合う絶好の機会です。

補助制度を活用しましょう！

補助制度を活用すれば、少ない負担でも住宅耐震化を行えます。令和6年に発生した能登半島地震では、元日の地震発生であったため、帰省者も被害にあったと報告されていますので、大地震から命を守るため、住宅耐震化に取り組みましょう。

■ 耐震化の流れ

まずは住まいの耐震性をチェックし、耐震性が不足する場合は改修などの住宅耐震化を進めましょう。

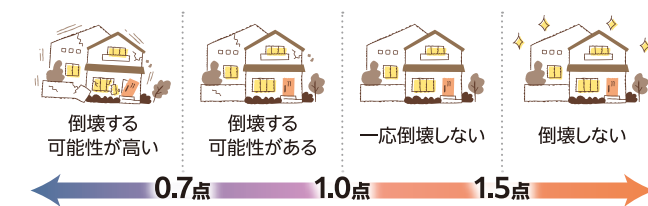


■ 耐震診断の補助対象

木造住宅：平成12年5月以前に建築されたもの
非木造住宅：昭和56年5月以前に建築されたもの

事業種別		補助額
耐震診断	(木造住宅)	無料
	(非木造住宅)	最大8万9,000円
耐震改修	一般改修型 (建替含む) (木造住宅、非木造住宅)	耐震評点を1.0以上に改修
	避難重視型 (木造住宅)	耐震評点を0.7以上に改修
	一階改修型 (木造住宅)	1階の耐震評点を1.0以上に改修
除却	(木造住宅) (非木造住宅)	除却して耐震性のある住宅等に移転 最大50万円

■ 木造住宅の耐震評点の考え方



■ 耐震ベッド・耐震シェルターの補助制度もあります！

補助要件	耐震診断の結果、評点1.0未満と診断された木造住宅
補助金額	耐震ベッド・耐震シェルターの設置費用等の2/3、 最大26万6,000円を補助



耐震ベッド

「耐震マネージャー」にご相談ください！

- 耐震診断の結果、耐震性が不足すると判断されたが、これからどうすればいいの？
 - どんな工事が必要で、どれくらい費用がかかる？
 - どこに改修工事を依頼すればいいの？
- などの悩みを専門家に無料で相談できます。

図 (一社)和歌山県建築士会 ☎ 073-423-2562



県からのお知らせ

県庁・県教育庁 ☎073-432-4111(代表)
郵送:〒640-8585 ○○課あて(住所不要)

時…期日・時間 場…場所・会場 対…対象・資格 定…定員 費…費用
条…条件など 受…受付期間 申…申込・応募方法 問…問い合わせ
☎…電話 ☎…FAX ✉…Eメール 🌐…WEBサイトを検索
👤…手話通訳 📝…要約筆記 🚚…一時保育

掲載のイベントは、中止や延期になる場合があります。手話通訳・要約筆記・一時保育は事前予約が必要な場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

イベント・講座

ボランティア養成講座

(1)点訳ボランティア

時 9月12日～令和9年2月27日 全18回
いずれも土曜 13:30～15:30

定 10人(選考)
費 1,540円(テキスト代)

受 ～8月29日(土)

(2)音訳ボランティア

時 9月1日～12月8日 全13回
いずれも火曜 13:30～15:30

定 15人(選考)
費 1,320円(テキスト代)

受 ～8月18日(火)

(1)(2)共通

場 ビッグ愛(和歌山市)
対 県内に在住もしくは在勤、在学の方

申 申込書を郵送、FAX、Eメール

問 県点字図書館
〒640-8319 和歌山市手平2-1-2
和歌山ビッグ愛

☎073-488-5721

☎073-488-5731

✉wakaten@wakaten.jp



イベント・講座

獣医系大学進学セミナー

時 8月18日(火) 13:30～16:00

場 動物愛護センター(紀美野町)

対 高校生もしくは獣医系大学をめざす
受験生とその保護者

定 20組程度(抽選)

受 ～8月12日(水)

申 WEB

問 生活衛生課

☎073-441-2630

☎073-432-1952



イベント・講座

危険物取扱者保安講習

受 8月17日(月)～21日(金)

問 県危険物安全協会

☎073-425-3556



※開催日など詳しくはWEBを要確認

イベント・講座

南紀熊野ジオパーク ガイド養成講座

時 8月31日(月)から順次開催

場 南紀熊野ジオパークセンターおよび
エリア内の各所

対 ・認定後に南紀熊野ジオパークガイ
ドとして意欲的に活動できる方
・インターネット環境があり、
基本的なパソコン作業ができる方

定 東・北エリアで各10人(先着順)

受 ～8月14日(金)

申 WEB

問 南紀熊野ジオパーク推進協議会
事務局

☎0735-67-7100

☎0735-67-7191



イベント・講座

紀の国防災人づくり塾

時 10月4日・25日、11月22日

いずれも日曜

場 情報交流センターBig・U(田辺市)

対 県在住、在勤、在学の16歳以上で、
全講義出席可能な方

定 170人程度(抽選)

受 8月10日(月)～20日(木)

申 WEBまたは申込書を郵送、FAX

問 防災企画課

☎073-441-2271

☎073-422-7652



イベント・講座

“りいぶる”語り合い広場

ジェンダー視点でドラマをひも解く講座

時 9月5日(土) 13:30～15:30

場 ビッグ愛(和歌山市)

定 30人(先着順)

受 ～9月5日(土)

申 電話、WEBまたは氏名、連絡先等を
FAX、Eメール、持参

問 県ジェンダー平等推進センター
〒640-8319 和歌山市手平2-1-2
和歌山ビッグ愛

☎073-435-5245

☎073-435-5247

✉libre@sirius.ocn.ne.jp



イベント・講座

企業・団体向け あいさポーター研修

時 (1)8月24日(月)

(2)8月27日(木)

いずれも14:00～15:30

場 (1)西コミュニティセンター
(和歌山市)

(2)情報交流センターBig・U
(田辺市)

定 いずれも40人(先着順)

受 ～8月13日(木)

申 WEBまたは申込書を郵送、FAX、
Eメール

問 障害福祉課

☎073-441-2530

☎073-432-5567

✉e0404001@pref.wakayama.lg.jp



イベント・講座

梅酒作り体験×婚活

時 9月13日(日) 13:00～16:00

場 なかのの酒蔵(海南市)

対 独身(おおむね25歳～35歳)で
イベントなどに関するアンケートに
ご協力いただける方

定 40人(抽選)

費 2,500円(体験料、飲食代)

受 ～9月1日(火)

申 WEB

問 タメニー株式会社

☎03-6747-5165



イベント・講座

宇宙シンポジウムin串本

日本を代表する宇宙関係者を招いた
シンポジウム

時 8月30日(日) 13:00～16:00

場 メルキュール和歌山
串本リゾート&スパ(串本町)

定 会場300人(先着順)
(WEB配信あり)

受 ～8月21日(金)

申 WEB

問 成長産業推進課

☎073-441-2355

☎073-432-0180



募集

和歌山県ふるさと認証食品制 度の認証申請

受 ～8月31日(月)

申 各振興局農業水産
振興課へ申請書類
を持参、郵送

問 鳥獣害対策課

☎073-441-2905

☎073-428-3072

和歌山県認証



ふるさと認証食品



募集

戦没者等の遺族に対する 特別弔慰金

戦没者等の死亡当時の遺族で、令和7
年4月1日時点で、恩給や遺族年金等
を受けている遺族がいない場合、弔慰
金の受給権者・戦没者の子・兄弟姉妹で
順位の優先する遺族1人に支給

※支給内容：額面27.5万円

(5年償還の記名国債)

受 ～令和10年3月31日(金)

申 居住地の市町村

問 社会福祉課、各市町村

☎073-441-2476

☎073-425-6560

募集

心の輪を広げる体験作文・ 障害者週間のポスター

(1)作文

テーマ：出会い、ふれあい、心の輪
ー障害のある人となない人との心のふ
れあい体験を広げようー

対 小学生以上

……

(2)ポスター

テーマ：障害の有無にかかわらず誰も
が能力を発揮して安全に安心して生
活できる社会の実現

対 小・中学生

……

受 (1)(2)いずれも9月1日(火)必着

申 作品・申込書を郵送、持参

問 障害福祉課

☎073-441-2532

☎073-432-5567



募集

「わかやまの山村」
絵画コンクール

対

県内の園児(4歳児～)、小・中・高校生(特別支援学校含む)

受

8月3日(月)～9月11日(金)

申

学校等を通じて申込書を郵送または持参

問

林業振興課

TEL

073-441-2960

Fax

073-433-1037

募集

「人権の詩(こころのうた)2026」作品募集

対

県内在住、または県内に通勤・通学をしている方

受

～9月2日(水)

申

作品を郵送、FAX、Eメール

問

(公財)県人権啓発センター

〒640-8319 和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛

TEL

073-435-5420

Fax

073-435-5421

✉

kokoronouta@w-jinken.jp

募集

北方領土問題キャッチコピー

受

～9月30日(水)

申

WEBまたは氏名、住所、電話番号等を郵送、FAX、Eメール

問

北方領土問題キャッチコピー募集係

〒060-0007 北海道札幌市中央区北7条西27丁目3-17

TEL

011-590-0269

Fax

050-3094-9216

✉

hoppou@mirasup.info

試験

液化石油ガス設備士

受

8月17日(月)～31日(月)

(WEBは～9月2日(水))

問

県液化石油ガス設備士試験事務所

TEL

073-475-4740

液化石油ガス設備士試験

募集

障害者福祉バス

在宅障害者の社会参加を促進するための障害者福祉バスの利用申込

対

障害者とその介護者の合計人数が10人以上の障害者の団体

受

8月3日(月)～31日(月)

申

申込書を郵送、FAX、Eメールまたは持参

問

県障害児者サポートセンター

〒641-0014 和歌山市毛見1437-218

TEL

073-445-7314

Fax

073-446-0036

✉

e0404011@pref.wakayama.lg.jp

相談

発達障害児・者巡回相談

時

(1)8月20日(木)、9月17日(木)

(2)8月21日(金)、9月18日(金)

(3)8月13日(木)

(4)9月10日(木) いずれも11:00～16:00のうち1時間以内

場

(1)橋本保健所 (2)御坊保健所 (3)新宮保健所 (4)新宮保健所申本支所

対

発達障害者本人や家族、支援者等

受

～相談希望日の2週間前

申

電話または氏名、住所、電話番号をFAX、Eメール

問

県発達障害者支援センターポラリス

TEL

073-413-3200

Fax

073-413-3020

✉

wakayama.polaris@aitoku.or.jp

試験

県職員Ⅲ種(高校卒業程度)

時

9月27日(日)

案

試験区分：一般事務・学校事務・警察事務・土木・農業土木・農業・林業

受

～8月21日(金) 16:00

申

WEB

問

人事委員会事務局

TEL

073-441-3763

Fax

073-433-4085

※受験資格など詳しくはWEBサイトまたは試験案内を要確認

相談

全国一斉「こどもの人権相談」強化週間

こどもをめぐる人権相談対応を強化するため、専用相談電話「こどもの人権110番」(TEL:0120-007-110)、「法務局LINEじんけん相談」および「こどもの人権SOSチャット相談」の受付時間を延長して対応します。

時

8月28日(金)～9月3日(木)

8:30～19:00(平日)

10:00～17:00(土日祝)

問

地方法務局人権擁護課

TEL

073-422-5164

Fax

073-425-2705

試験

高圧ガス製造保安責任者および販売主任者

受

8月17日(月)～31日(月)

(WEBは～9月2日(水))

問

高圧ガス保安協会

TEL

073-432-1896

高圧ガス製造保安責任者

試験

危険物取扱者(第3・4回)

受

8月24日(月)～31日(月)

問

(一財)消防試験研究センター 和歌山県支部

TEL

073-425-3369

Fax

073-425-1996

行政書士

時

11月8日(日) 13:00～16:00

場

ビッグ愛(和歌山市)

費

10,400円(受験手数料)

受

(WEB)～8月24日(月) 17:00

(郵送)～8月17日(月) 消印有効

申

WEBまたは申込書を指定封筒で郵送

問

(一財)行政書士試験研究センター

TEL

03-3263-7700

※身体機能の障害により、受験時に必要な措置を希望する場合は要事前相談

試験

職業訓練指導員

時

9月26日(土) 15:00

場

県勤労福祉会館プラザホープ(和歌山市)

費

3,100円

受

8月3日(月)～21日(金)

申

申込書を郵送、持参

問

労働政策課

TEL

073-441-2802

Fax

073-422-5004

試験

中学校卒業程度認定

時

10月15日(木)

場

情報交流センターBig・U(田辺市)

受

～8月21日(金) 消印有効

申

文部科学省生涯学習推進課 認定試験第二係へ申込書を郵送

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

問

義務教育課

TEL

073-441-3662

Fax

073-424-8877

試験

高等学校卒業程度認定

時

11月7日(土)・8日(日)

場

県勤労福祉会館プラザホープ(和歌山市)

受

～9月11日(金) 消印有効

申

文部科学省生涯学習推進課 認定試験第二係へ申込書を郵送

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

問

生涯学習課

TEL

073-441-3720

Fax

073-441-3724

その他

個人事業税前期分

個人事業税(前期分)の納期限は8月31日(月)です。期限内の納税をお願いします。納税は、eL-QRを利用したキャッシュレス納付が便利です。

ぜひご利用ください。

問

各県税事務所

その他

カンピロバクター食中毒予防

生食および加熱不十分な鶏肉料理によるカンピロバクター食中毒が多く発生しています。新鮮だから安全というわけではありません。鶏肉は十分に加熱し、生食および加熱不十分な状態で食べることは控えましょう。

問

生活衛生課

TEL

073-441-2631

Fax

073-432-1952

鶏肉のイラスト

その他

障害者等用駐車区画利用証の有効期間延長

県では「障害者等用駐車区画利用証」を発行しています。8月から、けが人、その他区分の方が利用できる期間を延長します。

案

診断書に記載された歩行困難な期間の終了日の翌日が属する月の末日まで(5年間が上限)

申

申込書を郵送、持参

問

障害福祉課、各振興局健康福祉部

TEL

073-441-2532

Fax

073-432-5567

毎月勤労統計調査

雇用労働者の賃金、労働時間および雇用の変動を毎月調査しています。調査結果は、失業給付金額や労災保険の給付額改定などの重要な基礎資料となります。調査対象事業所を把握するため、統計調査員が8月から9月にかけて事業所を訪問しますので、調査へのご回答をお願いします。

時

～9月

対

和歌山市、橋本市、御坊市、紀の川市、岩出市、湯浅町

問

調査統計課

TEL

073-441-2388

Fax

073-441-2386

その他

食中毒や交通事故の治療には届出が必要です

飲食店での食中毒や交通事故など第三者の行為によって負傷し、医療保険を使って治療する場合には、医療保険者へ「第三者行為による傷病届」の提出が義務付けられています。詳しくはご加入の医療保険者または国民健康保険課へお問い合わせください。

問

国民健康保険課

TEL

073-441-2541

Fax

073-431-1010

その他

生活保護費等の追加給付の手続が始まります

平成25年に行われた生活保護基準の改定が違法であるという最高裁判決が出たことに伴い、生活保護費等の追加給付が行われることになりました。追加給付には申出等が必要となる場合がありますので、お心当たりの方は以下までご相談ください。

【相談先】

振興局健康福祉部(町村に在住の方)

各市の福祉事務所(市に在住の方)

問

社会福祉課

TEL

073-441-2473

Fax

073-425-6560

その他

児童扶養手当・特別児童扶養手当受給者の皆さんへ

(1)児童扶養手当は8月中、(2)特別児童扶養手当は8月12日(水)～9月11日(金)までに、お住まいの市町村へ現況届(所得状況届)を提出してください。提出がない場合、手当を受けられなくなりますのでご注意ください。

(1) 問

各市町村、各振興局健康福祉部、多様な生き方支援課

TEL

073-441-2493

Fax

073-441-2501

(2) 問

各市町村、障害福祉課

TEL

073-441-2514

Fax

073-432-5567

10 県民の友 2026年8月号

2026年8月号 県民の友 11

相談窓口

※相談方法は下記 **相談方法** マークにより記載しています。
※対面相談をご希望の場合は、事前に各相談窓口へお問い合わせください。

警察相談

電話 WEB

TEL #9110/073-432-0110

時 毎日24時間



安全運転相談ダイヤル

電話

TEL #8080

時 平日 9:00～16:00

子育て・親子関係相談

電話 LINE

児童相談所全国共通ダイヤル

虐待対応 TEL 189

相談専用 ☎ 0120-189-783

時 毎日24時間

こども家庭庁 親子のための相談LINE

時 平日 10:00～20:00

(祝日・年末年始除く)



DV相談

対面 電話

DV相談支援センター(和歌山市)

TEL 073-445-0793

時 [対面] 平日 9:00～17:45

[電話] 9:00～21:30(年末年始除く)

就職相談

対面 電話 FAX メール WEB

わかやま就職支援センター

はたらコーデわかやま(和歌山市)

TEL 073-421-8080

☐ info@hataracoorde.com

時 9:30～18:00(毎週火曜、

祝日、年末年始除く)



労働相談

対面 電話

県労働委員会(県庁内)

労働委員会委員相談

TEL 073-441-3781

時 毎月第1・第3水曜 13:00～15:00

定 各日2人(先着順)

外国人生活相談

対面 電話 メール

県国際交流センター(和歌山市)

TEL 073-435-5240

☐ wa-world@wixas.or.jp

日本語・英語

時 10:00～16:00(水曜除く)

フィリピン語・中国語

時 月・木・土曜 10:00～16:00

ベトナム語

時 木・日曜 10:00～16:00

特殊詐欺被害相談

ちょっと確認電話

電話

☎ 0120-508-878

時 毎日24時間

乳幼児きこえとことば相談

対面 電話 FAX メール

TEL 080-4882-8177

FAX 073-421-6411

☐ w.mimi.s@watyosyokyo.or.jp

時 平日 9:00～17:45

※対面相談は各地域の保健センター等で実施。ご希望の方は市町村の担当保健師にお問い合わせください。

視覚障害児・者相談

(見え方相談)

対面 電話

県立和歌山盲学校(和歌山市)

TEL 073-461-0322

時 平日 9:00～16:30

性暴力被害相談

対面 電話

わかやまmine(マイン)(和歌山市)

TEL 073-444-0099

時 [対面] 平日9:00～17:45

[電話] 毎日24時間(22:00～

翌9:00、年末年始はコール

センター対応)

人権全般・同和問題相談

対面 電話 FAX

(1)(公財)県人権啓発センター(和歌山市)

TEL 073-421-7830 FAX 073-435-5421

時 平日 9:00～16:00

弁護士相談【要予約】

TEL 073-435-5420 FAX 073-435-5421

時 奇数月：第2土曜・第4木曜

偶数月：第2・第4木曜

いずれも13:00～16:00

※祝日の場合は原則、その翌日

※振興局からのオンライン相談も可

(2)人権局(各振興局でも実施)

TEL 073-441-2563 FAX 073-433-4540

時 平日 9:00～17:45

使用者による障害者虐待等

対面 電話 FAX メール

県障害者権利擁護センター(県庁内)

TEL 073-432-5557 FAX 073-432-5567

☐ e0404002@pref.wakayama.lg.jp

時 平日 9:00～17:45

こころの健康相談

対面 電話

県精神保健福祉センター(和歌山市)

こころの電話

TEL 073-435-5192

時 平日 9:30～12:00、13:00～16:00

自殺防止相談「はあとライン」

TEL 0570-064-556 時 毎日24時間

医療安全相談

対面 電話 FAX

医務課(各保健所でも実施)

TEL 073-441-2611 FAX 073-424-0425

時 平日 9:00～12:00、13:00～16:00

弁護士相談【要予約】 時 要問い合わせ

医療的ケア児等支援相談

対面 電話

県医療的ケア児等支援センター

(和歌山市)

TEL 073-435-2030

時 平日 9:00～17:00

(土日祝・年末年始除く)

ワールドマスタースゲームズ 2027 関西

県内開催競技 大会ボランティア を募集します!!

令和9年5月に開催される「ワールドマスタースゲームズ2027関西」に向け、大会運営を支えるボランティアを募集します。

国内外から訪れる多くの参加者・来訪者を“おもてなし”の心で迎え、スポーツを通じた国際交流と一緒に盛り上げていただける皆さまのご応募をお待ちしております。

※ 令和9年4月1日時点で18歳以上の方

定 約2,200人(選考)

受 ～11月30日(月)

申 WEB



種目等	場所	ボランティア活動期間 (いずれも令和9年5月)
地域拠点	JAビル(和歌山市)	10日(月)～30日(日)
ウインドサーフィン	和歌山セーリングセンター(和歌山市)	11日(火)～16日(日)
セーリング	和歌山セーリングセンター(和歌山市)	18日(火)～23日(日) 25日(火)～30日(日)
ダンススポーツ	ビッグウエーブ(和歌山市)	29日(土)～30日(日)
バレーボール	ビッグホエール(和歌山市) ビッグウエーブ(和歌山市) こうふくホーム和歌山アリーナ(和歌山市)	15日(土)～18日(火) 20日(木)～23日(日)
ライフル	県ライフル射撃場(海南市)	18日(火)～23日(日)
臨時キット 受渡し会場	田辺市役所	14日(金)～15日(土) 21日(金)～22日(土)
駅伝	田辺スポーツパーク	22日(土)～23日(日)
ハーフマラソン	上富田町役場周辺	15日(土)～16日(日)

問 ワールドマスタースゲームズ2027関西

和歌山県実行委員会事務局(県スポーツ課内)

TEL 073-441-3713

FAX 073-423-1660

詳しくはこちら！



広告

県立施設のイベント情報

*の施設は入館料が必要です
(高校生以下、65歳以上、障害者を除く)
※県立博物館は8月10日(月)まで休館
※県立紀伊風土記の丘は令和10年下期まで
工事のため休館(園内見学、散策は可)

県立近代美術館 *

8月2日(日)、9月6日(日)は入館無料

場 〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14
tel 073-436-8690 fax 073-436-1337
休 月曜(祝日の場合次の平日)

なつやすみの美術館16
もしも“美術”がなかったら
時 ~9月27日(日)

県立自然博物館 *

8月26日(水)、9月30日(水)は入館無料

場 〒642-0001 海南市船尾370-1
tel 073-483-1777 fax 073-483-2721
休 月曜(祝日の場合次の平日)

魚にエサをやるう
時 9月12日(土) 15:00~16:00
定 15人(抽選) 受 ~8月22日(土)

県立紀南図書館

場 〒646-0011 田辺市新庄町3353-9
(県立情報交流センターBig・U内)
tel 0739-22-2061 fax 0739-22-4773
休 月曜(祝日の場合次の平日)、第2木曜

おはなし会(読み聞かせ・紙芝居)
時 8月16日・30日、9月6日
11:00~11:30 いずれも日曜
定 各回33人(先着順)

植物公園緑花センター

7月~8月の開園時間は7:00~13:00

場 〒649-6211 岩出市東坂本672
tel 0736-62-4029 fax 0736-63-2570
休 火曜・水曜(祝日の場合次の平日)

簡易浄水器作り
時 8月30日(日) 10:00~11:30
定 10人(先着順) 費 500円 事前申込
8月の花ごよみ
ヒマワリ、スイレン、タイタンビカス、
サルビア、アゲラタム、ジニア

動物愛護センター

場 〒640-1251 紀美野町国木原372
tel 073-489-6500 fax 073-489-6504
休 火曜

犬・猫の飼い方講習会(譲渡講習会)
時 8月3日(月)・9日(日)・13日(木)・22日
(土)・30日(日)、9月5日(土) 各11:00~

県立図書館

場 〒641-0051 和歌山市西高松1-7-38
tel 073-436-9500 fax 073-436-9501
休 月曜(祝日の場合次の平日)、第2木曜

ボランティアによるおはなし会
時 8月15日・22日 14:00~、
9月5日 11:00~ いずれも土曜

片男波公園万葉館・健康館

場 〒641-0022 和歌山市和歌浦南3-1700
tel 073-446-5553 fax 073-446-5554
休 月曜(祝日の場合次の平日)

クリニカルアートSeaプレートを作ろう
時 8月23日(日) (1)10:00~12:00
(2)13:30~15:30
対 小学生以上 定 各10人(先着順)
費 3,500円 事前申込

県立紀北青少年の家

場 〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3
tel 0736-22-5530 fax 0736-22-5531

秋キャンプ~秋の自然で遊ぼう~
時 9月26日(土)~27日(日) 1泊2日
対 小学4~6年生 定 30人(先着順)
費 5,500~6,340円
受 8月1日(土)~9月12日(土)

県立白崎青少年の家

場 〒649-1123 由良町大引961-1
tel 0738-65-2351 fax 0738-65-2352

陸の生き物探し
時 10月3日(土) 9:00~12:00
対 4歳以上の家族 定 10家族(抽選)
費 800円/人+500円/家族
受 8月4日(火)~9月4日(金)

人権連載 こころの気づき

わかもの 若者たちが輝く和歌山へ

しえん か
問 こども支援課
tel 073-441-2555 fax 073-441-2491

県では、若者総合相談「With You」を県内3か所
(和歌山市・橋本市・田辺市)に設置し、さまざまな
悩みや問題を抱えた若者が就職や進学などの進路を
自ら選択して社会的に自立できるよう支援していま
す。ご本人はもちろん、ご家族などからのご相談も
受け付けています。どうか一人で悩まず、お気軽に
ご相談ください。

WEBサイトはこちら▶



【若者総合相談】With You(ウィズ・ユー)

- わかやま TEL:073-428-0874(和歌山市)
- きのかわ TEL:0736-32-0874(橋本市)
- 南 紀 TEL:0739-24-0874(田辺市)

受付時間: 月~金曜 10:00~17:00
(祝日・お盆・年末年始等を除く)

豊臣兄弟と和歌山

——歴史とゆかりの地を巡る——

問 観光振興課 tel 073-441-2775 fax 073-432-8313

「春子伝説」を伝える紀三井寺の「春子稲荷」

秀吉による紀州攻
めの際、お寺に仕え
ていた娘・春子が白
狐の姿で秀吉の陣へ
赴き、嘆願したこと
で、紀三井寺を焼き討ちの危機から救ったとされています。

場 紀三井寺:和歌山市紀三井寺1201

木の国神話の社「伊太祁曽神社」



紀州征伐の際、根来寺とともに戦
禍に巻き込まれ焼失しましたが、その
後、秀長の尽力によって社殿が再建
されたと伝えられています。

場 伊太祁曽神社:和歌山市伊太祈曽558



今月の読者プレゼント

和歌山
一番星
AWARD

たなべえサンド(1箱3切入)

抽選で10名様にプレゼント!

厚切りロースカツの旨味
を、梅のやさしい酸味で整
えたカツサンド。地域愛が
詰まったボリューム満点の
一品です。



問 旬彩居酒屋 膳
tel 0739-26-8551

はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、今月
の「県民の友」の感想を記入し、ご応募ください。

宛先: 〒640-8585(住所不要) 広報課プレゼント係
締切: 8月20日(木) 消印有効

※個人情報(賞品の発送業務にのみ使用します。
※当選者の発表は賞品の発送に代えさせていただきます。

インターネットからも応募できます▶

問 広報課 tel 073-441-2032 fax 073-423-9500

「和歌山一番星アワード」は、厳選された認定商品を通して、
和歌山の魅力を全国・世界へ発信する制度です。

知事メッセージ

和歌山の可能性を、 確かな未来へ



知事就任以来、現場主義を掲げ、一心不乱に走り続けてまいりました。県民の皆さまとの対話を通じて、未来を切り拓く大きなポテンシャルを肌で感じています。

本県の基幹産業である梅やみかんなどの第一次産業は、高齢化や担い手不足に直面していますが、ドローン等の新しい技術による作業の効率化・省力化で、人材不足を解決する取組を進めています。

また、県土の約8割を占める森林は、今や人工林の約9割が収穫期を迎えており、森林資源の豊富さは全国トップクラスを誇ります。この利点を最大限に生かし、伐って、使って、植えて、育てる、循環型林業を推進しています。高性能林業機械の導入を支援するとともに、森林によるCO₂吸収量を価値化する森林クレジットの販売も開始しました。

さらに、洋上風力などの再生可能エネルギーの導入やGX関連産業の創出に挑戦しています。宇宙産業においても、民間ロケット発射場を核とした、関連産業の集積に向けた取組を力強く推進しています。

観光産業においては、世界に誇る豊かな文化遺産を強みに、地域に大きな経済効果をもたらすインバウンドなどの誘客、高級宿泊施設などの観光産業施設の誘致に取り組んでおり、県内各地で検討が進んでいます。

子どもたちが誇れる和歌山、ずっと住み続けたいと思える和歌山が着実に育ちつつあります。これからも、一人一人の個性が輝き、誰もが安心して自分らしく活躍できる魅力ある和歌山を、県民の皆さまと共に創り上げてまいります。

和歌山県知事 宮崎 泉

さまざまな媒体で 県政情報を発信しています

テレビ番組(テレビ和歌山)

- きのくに21
毎週日曜 9:30・[再] 18:00
- 県民チャンネル
毎週月・火・木・金・土曜 21:55
- マンスリー県政 ニュースワイド
毎月最終金曜 20:30

ラジオ番組(和歌山放送)

- 笑顔あふれる和歌山県政
～知事とともに～
毎月第4日曜 18:30
- ラジオでお届け! 県政最前線
毎週火曜 15:45
- 県庁だより
毎日 11:40・[再] 月～金曜 18:00
- 地域からお届け! 県政最前線
8月4日(火) 16:15・6日(木) 18:30・
26日(水) 16:15・28日(金) 16:15

SNS



X



LINE



Facebook



Instagram



YouTube

点字版・音声版 「県民の友」もご活用ください

視覚に障害のある方のために、点字版と音声版(デージー図書)の「県民の友」も作成しています。ご希望の方は広報課(TEL:073-441-2032)までご連絡ください。音声版はWEBサイトでもお聞きいただけます。



◀「県民の友」
バックナンバー・WEB版は
こちら



広告

読者のお便り
募ります

郵送、FAX、WEB、Eメール(e0002001@pref.wakayama.lg.jp)で、
広報課「県民の友」係までお寄せください。



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。